

## 質 疑 回 答 書 ( 設 計 業 務 )

京都大学施設部

業務名称 京都大学（南部）総合研究棟（学内共同研究センター共同研究棟）改修（設備）設計業務  
標記設計業務の仕様書等について下記のとおり回答いたします。

No.	図面番号	質疑事項	回答
1	-	各設備室について、改修後に本施設以外への供給などは予定されておりますでしょうか その他、設備室の運用計画等ございましたらご教示ください	改修後、1階設備室にある消火ポンプは、現在、工事中でかつ、本建物と接続予定である別棟の屋内消火栓へ供給する予定である。なお、工事期間中の消火ポンプ稼働は不要である。 また、1階電気室から使用中の別棟へ給電しているため、工事中に切替作業などの計画を立てる必要がある。
2	-	地下ピット（全面）はございますでしょうか （湧水排水P設置、便所拡張、インフラ設備経路計画のため）	一部、ピットがあるため、詳細は別紙を参照すること。
3	-	屋上屋根下部には最上階スラブはございますでしょうか、またある場合は載荷荷重は如何ほどでしょうか。 （空調室外機、ドラフト排気ファン設置計画のため）	屋上屋根下部には最上階スラブはありません。
4	-	居ながら改修で計画されていますでしょうか 工事期間中、施設利用者の便所は別建物の便所を利用されるものと考えて宜しいでしょうか （仮設計画のため）	工事中は無人になり、備品など全て空の状態となる。
5	-	1階マイクロフィルム庫の保管方法は専用キャビネット保管と考えて宜しいでしょうか （24時間空調の計画有無）	よろしいです。 但し、今後の打ち合わせ等により変更になる場合があります。
6	-	高度空調3室は以下のように計画されていると考えて宜しいでしょうか 1階集密書庫：湿度調整が必要な室 2階プロジェクト室、3階実験室：実験機器発熱及びDC取込空気による高負荷室	よろしいです。 但し、今後の打ち合わせ等により変更になる場合があります。
		別紙データは本日（令和7年2月17日）中に技術提案書提出要請者に対し、電子メールにて送付する。	